

目標達成計画

事業所名 グループホーム きぼうの家

作成日: 令和 4年 5月 2日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念についてオリエンテーションにて共有し、玄関に掲示し実践に繋げているが、ケアにどのように反映されているか定期的な確認が必要。	全職員が理念について強く意識を持ち、日々のケア実践に繋げることができる。	定期的な職員会議等で理念について話し合い、具体的なケアの実践に向けて意見交換や、評価をおこなう。	12ヶ月
2	10	ご家族とのコミュニケーションについて、毎月の通信発行と、来訪時や電話連絡時に近況報告や意見交換をおこなっているが、アンケート調査にてもう少し機会を増やして欲しいとの意見をいただく。	ご家族が満足できるよう、密なコミュニケーションの機会を増やし、サービスやケアの向上に活かす。	日常の小さなことでもポジティブな報告をこまめにおこない、入居者様とご家族様が安心できるよう意見交換をおこなう。 毎月の通信の内容を充実させる。	12ヶ月
3	2 3 4	コロナ禍において、地域住民との交流が深く持てずにいる。また、運営推進会議にて地域の方にも参加していただいているが、感染対策上、書面開催が続いており直接的な意見交換や交流ができていない。	町内会の行事に参加や、地域の方と交流を持ち、開放的なホームを目指す。 また、運営推進会議を通じて地域の方との交流の機会を増やし、運営に反映させていく。	町内会行事に積極的に参加、近所の散歩等を通じてホームの入居者様や職員と顔なじみの関係を作っていただく。また、町内会長様をはじめ、地域の方に運営推進会議の参加をお願いし、意見交換をおこなう。	12ヶ月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。